

明治大学・川崎市 黒川地域連携協議会 第1回 里地里山保全利活用専門部会
議事要旨

- 1 開催日時：平成29年7月31日（月）15:00～16:00
- 2 開催場所：明治大学黒川農場 1-A会議室
- 3 出席者：[座長] 佐倉特任教授
[部会員] 立川委員、野島委員、梅沢委員、越畑委員、石井委員、米津委員、永江委員、地引委員、古山委員（代理：石黒）、山中委員、井野委員
[事務局] 川崎市建設緑政局緑政部 みどりの協働推進課 葦澤課長、緒方係長、遠藤主任
コンサルタント（(株)UR リンケージ 遠藤、牧野、會田、寺西）

4 議事

(1) 協議会の概要と専門部会の取り組みについて

《主な意見》

- ①竹やシノを使ったカゴ制作について要望があり、指導できる人がいれば里山保全が進むので検討を進めても良いのではないかと。

(2) 実施計画（案）に関する意見交換

《主な意見》

1) 竹あんどんづくり・展示会について

- ①汁守神社に竹あんどんを展示していることなど、実施計画の取り組みの成果として、記載できるとよい。
- ②会のメンバーも指導ができるようになってきたので、これまでより子ども向けでも人数を増やせる。参加する人は竹行燈に関心がある人が多いので、穴を開けるデザインの難易度をあげるなど、大人を対象にした回があってもよい。
- ③募集は定員20名だったが、応募が少なかったため、募集範囲をはるひ野地区の小学校だけでなく、麻生区全域に拡大させ、参加者を増やす。

2) 里山保全活動体験について

- ①昨年は日程を確定させるのが遅かったため、参加者が少なかった。今年は日程を早く決め、広報誌などで周知する。
- ②ササ刈りの場所は、去年と同じ場所を実施し、管理の有無の違いを参加者が見られるようにする。
- ③作業時の説明や休憩時間などでコミュニケーションをとる時間は設けていたが、作業中は忙しく話す時間がなかった。今年は交流する時間を増やしたい。

以上